

新製品 新技術紹介

多孔式裁断機 CCM-200/CCM-400 裁断が困難な素材の容量減・再生裁断 鬼頭 鈞

株式会社 明和工業 代表取締役
〒454-0847 名古屋市中川区細米町 2 の 32
TEL (052) 362-5481 (代表) FAX (052) 353-3142



五つの特徴

- (1) 多孔板の取替えによる多様な裁断
- (2) 処理量に合致した容易な仕様変更
- (3) ビス止めによる簡単な裁断刃の取替え
- (4) 磨耗による裁断効果の落ちない刃の形状
- (5) のぞき窓・冷風機による有効裁断

製品概要

軟質プラスチック・ゴムなどの再生裁断機は、①裁断素材の物性低下 ②処理能力が低い ③高価である、などの問題がありました。

本機は、新規裁断刃の開発と粗切・仕上切の三重裁断方式により、諸問題を解決し、価格も安価に抑えました。

また、分解・洗浄・裁断刃の取り替えなどのメンテナンスも容易です。

開発機種 of 構想

従来はシュレツダ式が主流ですが、再生のために粒形を揃えたい、物性を損ないたくない、任意の大きさにしたい等の要望に対して難点があり、又、鉄分等異物混入や摩擦による刃の交換に日数と費用が発生していました。

多孔式裁断機は BT 締による多孔板の交換と替刃により、即時に対応できる利点があります。さらに替刃は耐えず裁断角度が保たれています。

減容型は処理量の多さを主とし、投入口・排出口を現場の状況に対応、前後装置も含めて多様な搬出入に設定・移動も容易とし冷却、振動等特殊設計による効果を求められます。

再生型は鋼の接触による金属粉の混入を防ぐため公差を 2/100 から 3/100 に抑えるとともに、冷風機による物性の変化を防ぎますが、特に優れているのが処理量の多さ、多様な粒形の選定であります。

五つの用途

- (1) 軟質プラスチック・ゴム等の再生裁断
- (2) 製薬原料調味料等の粉末化
- (3) 水産加工物の裁断液状化
- (4) 処理量に合わせた減容裁断
- (5) 泥土解砕連続処理

テスト機

機種名	CCM-400
モーター	全閉型、200/220V、5.5kw
回転刃直径	φ390mm (上段、中段) φ490mm (下段)
カッター回転数	20~120rpm
口径	φ500mm
外形寸法	W1150 × D842 × H1772 (最大)
能力	125~175kg/h
重量	180kg

